

機械器具 65 歯科用充填器  
一般医療機器 歯科用マトリックスリテーナー 33204000

## コンポジット 3D リテーナー

### 【禁忌・禁止】

＜適用対象（患者）＞

- 本品に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者

### 【形状・構造及び原理等】\*/\*\*

#### 【形状・種類】

本品はリング部と脚部からなり、脚部形状等の違いにより、以下の種類がある。

① ソフト（オレンジ）

② クリア

③ スモール（ブルー）

④ フュージョン S（ブルー）

M（オレンジ）

L（グリーン）

⑤ スタンダード（グレー）

#### 【寸法】

（単位：mm）

| 種類       | リング部<br>外径 | 脚部   |      |
|----------|------------|------|------|
|          |            | 幅    | 高さ   |
| ① ソフト    | 25.8       | 5.6  | 6.4  |
| ② クリア    | 25.8       | 5.6  | 6.4  |
| ③ スモール   | 25.8       | 5.6  | 4.9  |
| ④ フュージョン | S          | 24.3 | 5.6  |
|          | M          | 24.3 | 5.6  |
|          | L          | 24.3 | 10.0 |
| ⑤ スタンダード | 25.4       |      | 7.3  |

#### 【体に接触する部分の主な組成】

| 種類       | 部位         | 組成                  |
|----------|------------|---------------------|
| ① ソフト    | リング部<br>脚部 | ステンレス鋼、樹脂<br>シリコン樹脂 |
| ② クリア    |            |                     |
| ③ スモール   |            |                     |
| ④ フュージョン | リング部<br>脚部 | ステンレス鋼、樹脂<br>シリコン樹脂 |
| ⑤ スタンダード | リング部<br>脚部 | ステンレス鋼、樹脂<br>ステンレス鋼 |

#### 【原理】

本品の脚部が、マトリックスバンドを固定すると同時に、窩洞部と隣接歯を離開させる。

#### 【使用目的又は効果】

マトリックスバンドを歯の所定の位置に保持するために用いる。マトリックスバンドとの併用により、Ⅱ級窩洞部に隔壁を形成する。

### 【使用方法等】\*/\*\*

症例に応じて適切な本品を選択すること。

- ① ソフト : 窩洞全般
- ② クリア : 窩洞全般
- ③ スモール : 歯冠長が短い症例
- ④ フュージョン S : 歯冠長が短い症例  
フュージョン M : 窩洞全般  
フュージョン L : 特に大きな窩洞
- ⑤ スタンダード : 歯列不正、又は本品①～④を使用できない症例

#### 【使用方法】

- (1) 通法に従い、ラバーダムを装着し、防湿する。
- (2) 通法に従い、窩洞を形成する。
- (3) マトリックスバンドを頬側又は舌側からスライドさせながら隣接面へ挿入する。
- (4) 窩底部のマージン部の封鎖と歯間離開のために適切なサイズのウェッジを歯間空隙に挿入し、固定させる。固定が緩い場合は、低粘度のフロアブルレジンを窩底部へ充填すると本品が元の位置からずれる可能性がある。その際にはウェッジのサイズを大きくして調整すること。
- (5) 専用のリングフォーセップスを用いて、本品のリング部を広げ、脚部をウェッジの上部に装着させる。本品の脚部が、なるべくマトリックスバンドに接触するように装着する。
- (6) マトリックスバンドを隣接面へとバーニッシュし、コンタクトを形成する。
- (7) 通法に従い、歯面処理した後、コンポジットレジンを充填する。
- (8) 充填後は、装着の逆順（本品、ウェッジ、バンド）に撤去する。

#### スタンダードの設置方法

##### A) 通常の窩洞の場合

本品の脚部をウェッジの上部に設置する。[十分な歯間離開とマトリックスバンドの保持が得られる]

##### B) 大きな窩洞の場合

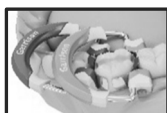
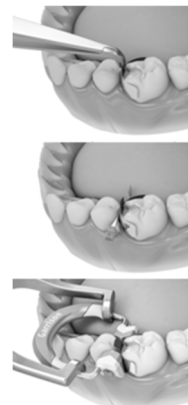
ウェッジの外側に本品の脚部を設置する。[ウェッジごとマトリックスバンドを固定できるので、脚部が窩洞内に入り込むのを防ぐ]

##### C) 歯頸部に及ぶ深いマージンの場合

本品の脚部をウェッジとマトリックスバンドの間に設置する。[マトリックスバンドを確実に固定できる]

#### MOD 窩洞充填の場合

症例に応じて本品を2個（同一種類を2個又は異なる種類を各1個）選択し、組み合わせる。



【使用方法等に関連する使用上の注意】

- (1) 本品は、必ず口腔内にラバーダムを装着してから使用すること。〔誤飲を防ぐ〕
- (2) 歯又は歯列の形態により、本品を確実に固定できない場合は、無理に使用しないこと。

【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- (1) 本品の使用により、発疹、皮膚炎等の過敏症状を起こした患者には使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。

〔その他の注意〕

- (1) 滅菌処理及び繰り返しの使用により劣化するので、適宜交換すること。

【保守・点検に係る事項】

〔洗浄〕

- (1) ナイロンブラシを使用し、ワイヤブラシ等は使用しないこと。
- (2) 洗浄中は、材質の異なる金属製器具との接触を避けること。

〔消毒〕

- (1) アルコール、アセトン、ケトンを含む消毒剤は使用しないこと。

〔滅菌〕

- (1) 初回使用前と毎診療後に、必ず高圧蒸気滅菌を行うこと。  
推奨滅菌条件（日本薬局方による）：  
115～118℃ 30 分間  
121～124℃ 15 分間  
126～129℃ 10 分間
- (2) 137℃以上に加熱しないこと。
- (3) 滅菌中は、材質の異なる金属製器具との接触を避けること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： **株式会社モリタ**

電 話 番 号： 06-6380-2525

外国製造業者： ギャリソン・デンタル・ソリューションズ  
Garrison Dental Solutions

国 名： アメリカ合衆国

【お問い合わせ先】

問 合 せ 窓 口： 株式会社モリタ お客様相談センター

電 話 番 号： 0800-222-8020（無料）

F a x 番 号： 0800-222-6480（無料）

E - m a i l： e-customer@morita.com